

健康福祉委員会資料

所管事務の調査（報告）

- （１）「川崎市総合計画」第１期実施計画・中間評価結果
について
- （２）川崎市消防航空隊新庁舎の竣工について

平成２９年８月２９日

消 防 局

「川崎市総合計画」第1期実施計画・中間評価結果について（消防局）

1 趣旨

「川崎市総合計画」第1期実施計画における、消防局の施策等の中間評価結果を取りまとめました。

2 「川崎市総合計画」第1期実施計画・中間評価結果（概要）

1 事務事業及び施策の評価結果

「川崎市総合計画」第1期実施計画に基づく施策に位置付けられた事務事業について、消防局が所管する事務事業は27事業あり、目標をほぼ達成したものは24事業、目標を下回ったものは3事業ありました（表1）。

また、市全体で73ある施策のうち、消防局が所管するものは1施策あり、それらについて、中間評価を行った結果、第1期実施計画の目標に向けて、一定の進捗がありました。（表2）。

表1 施策に位置付けられた事務事業の達成状況区別 事業数と構成比（消防局）

達成状況区分	内 容	事業数	構成比(%)
1 目標を大きく上回って達成	<ul style="list-style-type: none"> 目標に明記した期日よりも相当早く達成し、そのことによりコスト面や市民サービスに大きく貢献した。 目標に明記した内容よりも相当高い水準であった。 目標に明記した数値を大きく上回った。 	—	—
2 目標を上回って達成	<ul style="list-style-type: none"> 目標に明記した期日よりも早めに達成し、そのことによりコスト面や市民サービスに貢献した。 目標に明記した期日どおり達成し、明記した内容よりも高い水準であった。 目標に明記した数値を上回った。 	—	—
3 目標をほぼ達成	<ul style="list-style-type: none"> 目標に明記した期日、内容どおりに達成した。 途中で多少の遅れはあったものの、最終期限には間に合う形で、目標に明記した内容どおりに達成した。 目標に明記した数値とほぼ同じであった。 おおむね適正に処理し業務遂行に支障がなかった。 	24	88.9
4 目標を下回った	<ul style="list-style-type: none"> 目標に明記した内容は達成したが、期日が遅れた。 目標に明記した期日どおりであったが、明記した内容に満たない水準であった。 目標に明記した数値を下回った。 所定の期日に間に合わないなど、業務を適正に処理できなかった。 	3	11.1
5 目標を大きく下回った	<ul style="list-style-type: none"> 目標に明記した期日よりも遅れ、明記した内容に満たない水準であった。 目標に明記した数値を大きく下回った。 	—	—
合 計		27	100.0

表2 施策の進捗状況区別 施策数（消防局）

施策の進捗状況区分	基本政策別の内訳					合計
	基本政策1 生命を守り生き生きと暮らすことができるまちづくり	基本政策2 子どもを安心して育てることのできるふるさとづくり	基本政策3 市民生活を豊かにする環境づくり	基本政策4 活力と魅力あふれる力強い都市づくり	基本政策5 誰もが生きがいを持てる市民自治の地域づくり	
A. 順調に推移 (目標達成している)	0	0	0	0	0	0
B. 一定の進捗がある (目標達成に向けて進捗している)	1	0	0	0	0	1
C. 進捗は遅れている (目標達成が遅れる可能性がある)	0	0	0	0	0	0
D. 進捗は大幅に遅れている (目標達成が難しい可能性がある)	0	0	0	0	0	0
合 計	1	0	0	0	0	1

2 施策の中間評価結果について

施策名

掲載頁

評価結果

- (1) 【消防力の総合的な強化】・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・＜冊子 50 頁＞ B. 一定の進捗がある



Colors, Future!

いろいろって、未来。

川崎市

川崎市消防航空隊



川 崎 市 消 防 局

■ 航空隊の沿革

昭和60年 6月	川崎式BK117型ヘリコプターを導入「そよかぜ」と命名
昭和60年 7月	東京ヘリポートに川崎市消防航空隊を新設
平成 3年 4月	東京ヘリポートに消防航空隊庁舎竣工
平成 6年 4月	川崎式BK117B-2型ヘリコプターを導入、先に導入した「そよかぜ」を「そよかぜ1号」、2号機を「そよかぜ2号」と命名し、運航開始
平成 8年 4月	ヘリコプターテレビ伝送システムの運用開始
平成11年 3月	ヘリコプターによる救急搬送の運用開始
平成11年 4月	航空隊365日全日昼間体制の開始
平成17年 4月	「そよかぜ1号」の更新機として川崎式BK117C-2型ヘリコプターを導入、愛称である「そよかぜ1号」を継承し運用開始
平成27年12月	「そよかぜ2号」の更新機としてエアバス・ヘリコプターズ社製AS365N3型を導入、愛称である「そよかぜ2号」を継承し運用開始
平成29年 9月	新航空隊庁舎及び格納庫完成

飛行時間（平成29年8月1日現在）

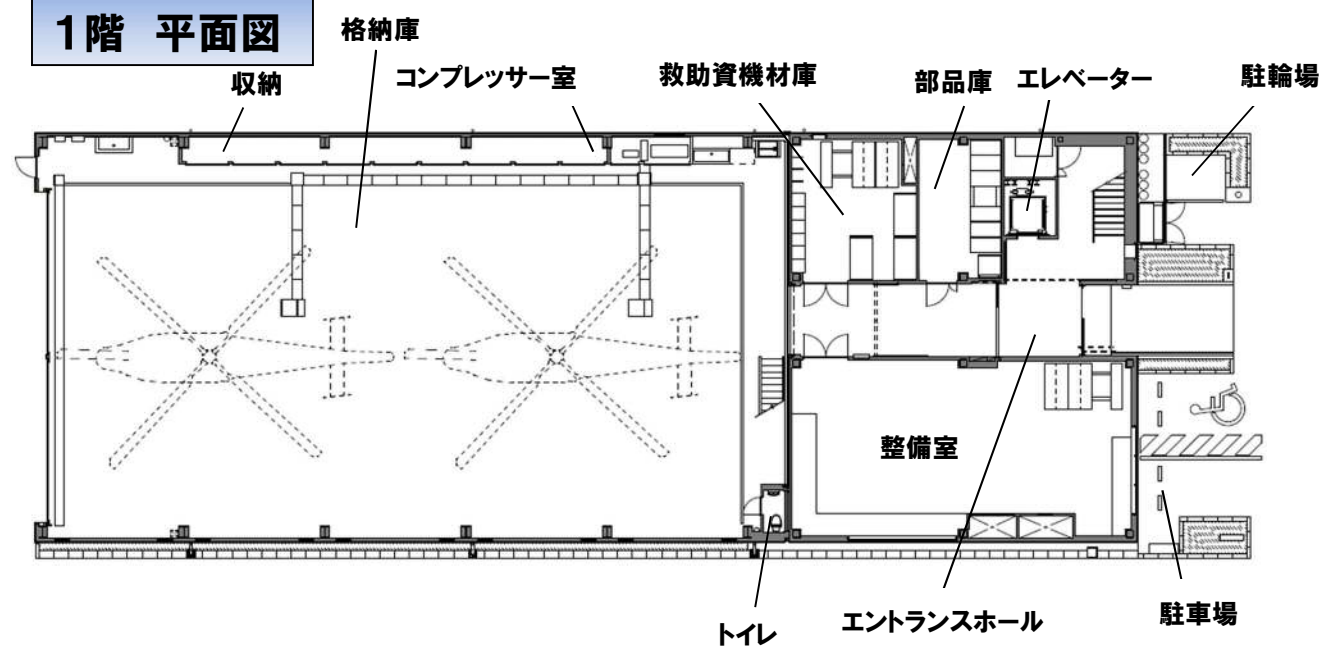
旧そよかぜ1号……………4,753時間40分(無事故飛行)

旧そよかぜ2号……………4,693時間00分(無事故飛行)

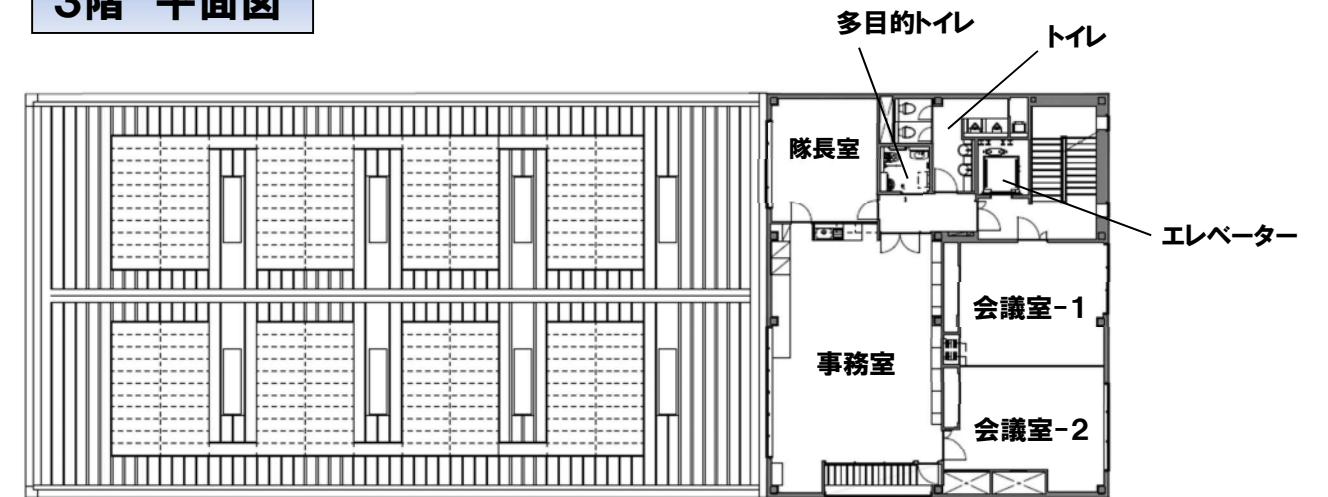
そよかぜ1号……………2,722時間05分(無事故飛行)

そよかぜ2号…………… 550時間00分(無事故飛行)

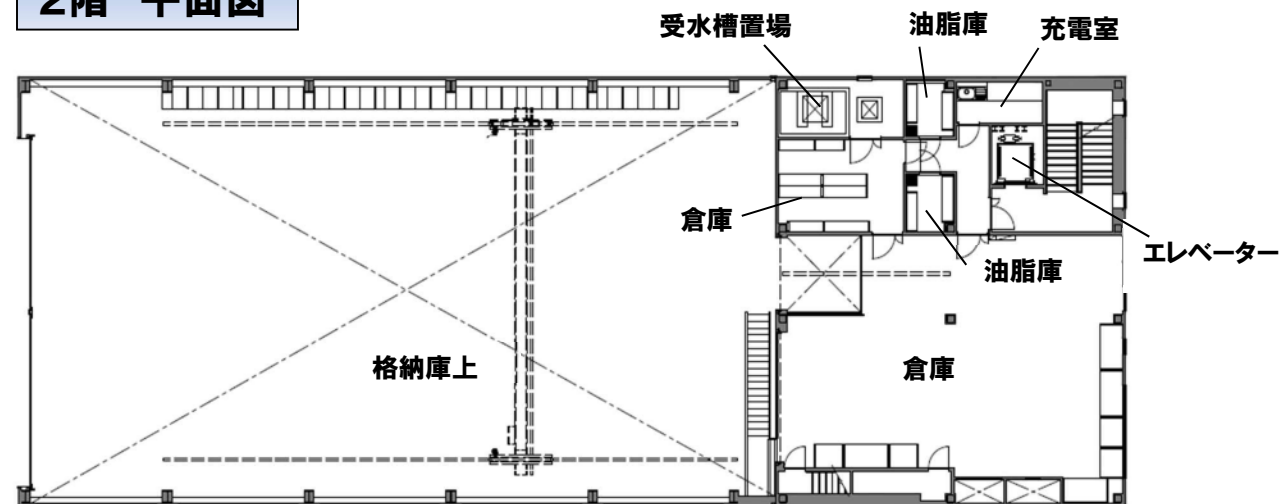
1階 平面図



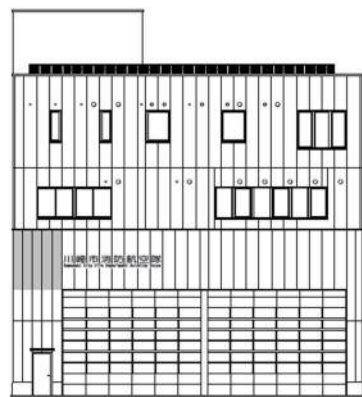
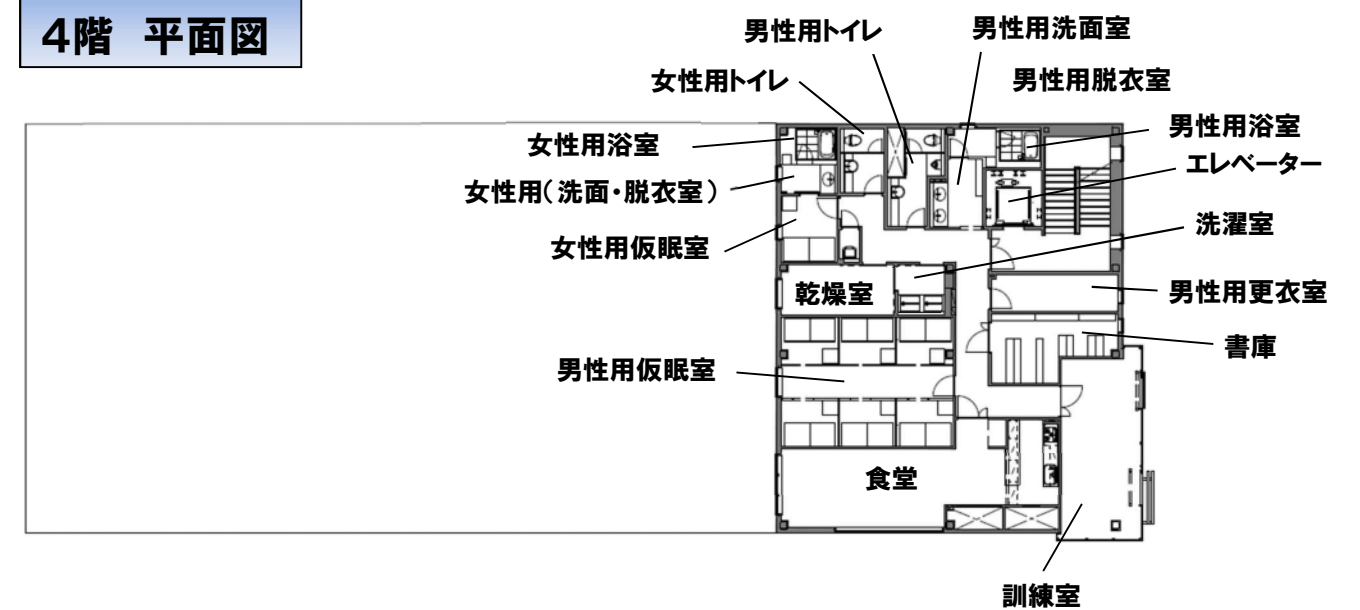
3階 平面図



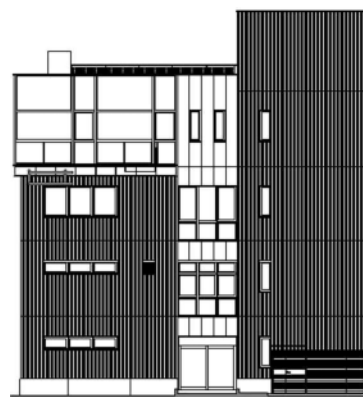
2階 平面図



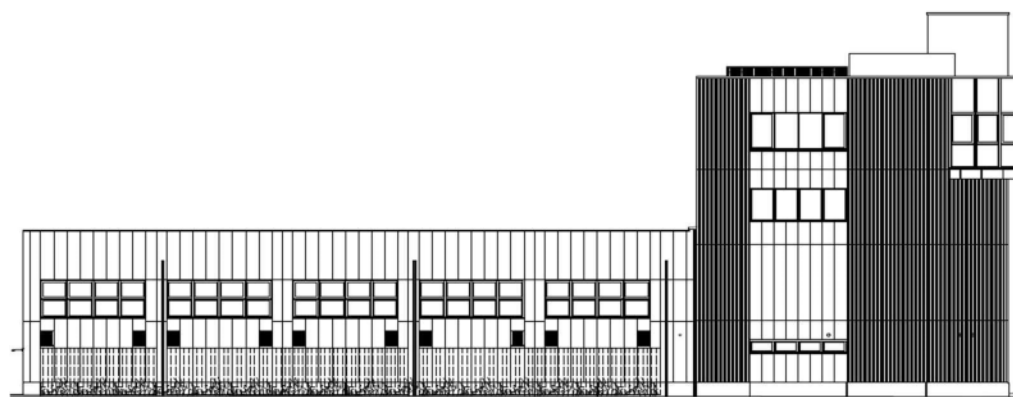
4階 平面図



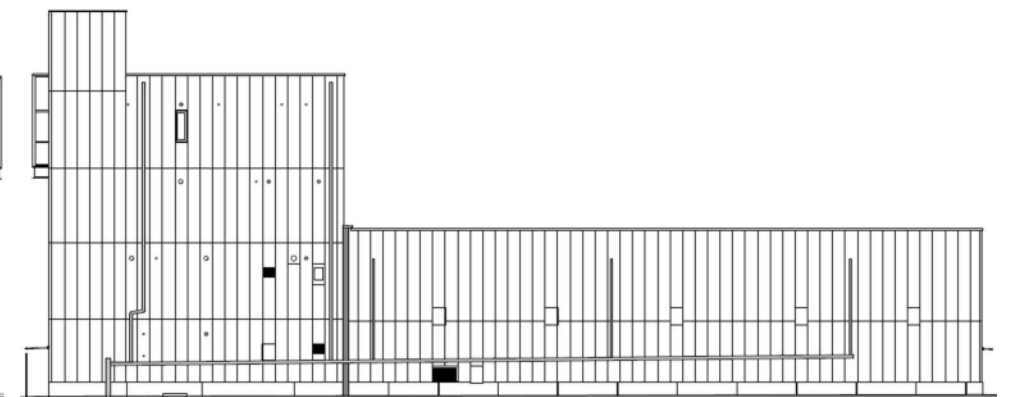
南側立面図



北側立面図



東側立面図



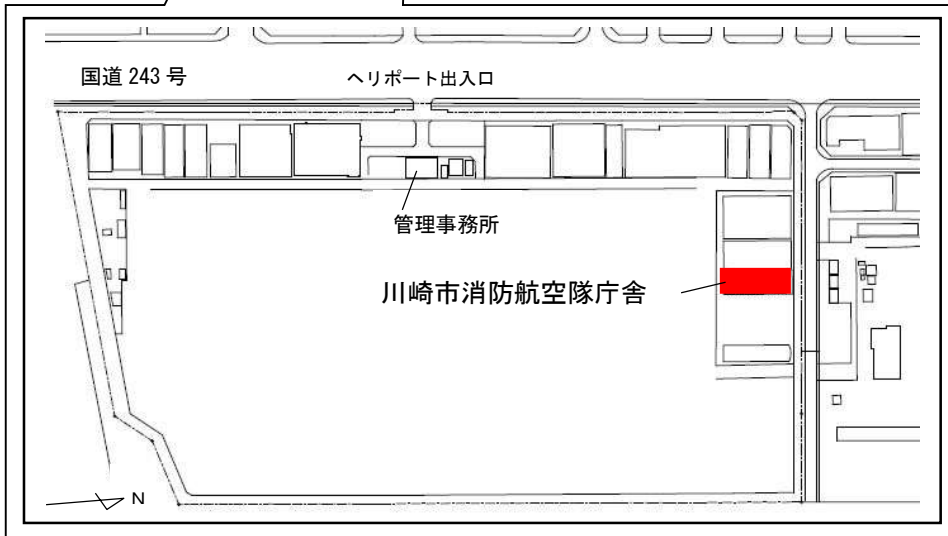
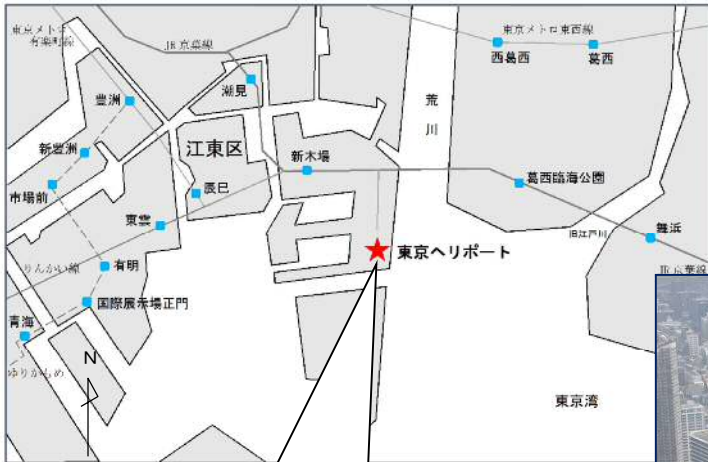
西側立面図

■ 新庁舎の紹介

災害発生時において、本市ヘリコプターの機動力を最大限に活かし、迅速かつ効果的な消火・救助・救急活動等を行うため、ヘリコプターの活動拠点の機能強化を目的に整備した庁舎です。

□ 所在地	東京都江東区新木場4-7-53	
□ 庁舎概要	・敷地面積	899.8m ²
	・建物構造	鉄骨造4階建
	・建築面積	747.83m ²
	・建築延面積	1448.58m ²
	・最高の高さ	15.391m
□ 施設・設備	1階	格納庫、救助資機材庫、部品庫、整備室、コンプレッサー室、 収納、トイレ、エントランスホール、エレベーター、駐輪場、駐車場
	2階	油脂庫、倉庫、充電室、受水槽置場、エレベーター
	3階	隊長室、事務室、会議室、多目的トイレ、トイレ、エレベーター
	4階	訓練室、食堂、洗濯室、乾燥室、書庫、エレベーター 男性用(仮眠室、更衣室、洗面室、脱衣室、浴室、トイレ) 女性用(仮眠室、洗面室、脱衣室、浴室、トイレ)
□ 機能拡充	仮眠室、訓練室、多目的トイレ、エレベーター、身体障害者用駐車場 女性専用スペース(仮眠室、浴室、トイレ)など	
□ 運用開始	平成29年9月中旬予定	

案内図



【アクセス】

新木場駅（JR京葉線、東京メトロ有楽町線、りんかい線）から都営バスをご利用ください。

「東京ヘリポート前」下車
（新木場駅から約7分程度）

※ヘリポート出入口前に停留所があります

川崎市消防航空隊庁舎

〒136-0082

東京都江東区新木場4-7-53

TEL 03-3522-0119

FAX 03-3522-0159

発行

川崎市消防局 総務部 庶務課

〒210-8565

川崎市川崎区南町 20-7 消防局総合庁舎 8階

TEL 044-223-1199（代表）



川崎市消防局イメージキャラクター 本助